

## ロシア連邦によるウクライナ侵略に抗議する決議

ロシア連邦は、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、子供を含めた多くの一般市民が犠牲になっている。

ロシア連邦による武力攻撃は、ウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する侵略行為である。また、子供をはじめとした一般市民を犠牲にする蛮行は、国際人道法を犯す行為であり、断じて容認できない。

我が国をはじめとする国際社会は、緊密な連携の下、この暴挙を一刻も早く抑え、世界的な緊張と対立の連鎖を防ぐべく、あらゆる外交努力を行うべきである。

新潟市議会はここに、ロシア連邦によるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意ある対応を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月3日